



志布志市立田之浦小学校
令和6年度学校だより11月号
令和6年11月19日発行

御在所の風

【令和6年度学校の願い(キャッチフレーズ)】

楽しい学校～気づき考え実行する～



← 学校ホームページ (HP) QRコード

日々の教育活動をHPで、随時紹介しています。左のコードから入り、閲覧ください。

急がず休まず～まとめの時期になりました～

校長 川邊 真人

「霜月や 日ごとにうとき 菊畑」 ～高浜虚子～

(意味)霜月(11月)になったなあ。菊の咲く畑は、日ごとにまばらになっていくなあ。



今年も残すところ、霜月(11月)がほんの少しと師走(12月)のみとなりました。あたりは、秋の深まりを感じます。朝夕だんだん冷え込み、木々も紅葉、落ち葉の装いです。学校では、夏に咲き誇った花々を抜き、春に咲く花や冬野菜の苗を、学校園に植えました。これから、特に寒暖の差もあり体調も崩しやすくなります。健康管理には、十分に気をつけたいものです。

さて、担任をしていたころ、「先生、うちの子は落ち着きがなく困っています。テストの答案でも、よく考えればできるのに、問題も読まずに思いついたままを書いているようです。いつも、『よく考えなさい。』と注意をするのですが、なかなか身に付きません。」といった相談を度々受けたものでした。親として子供の勉強は、気がかりなものです。子供の持ち帰ったテストのあちこちに×印があると、がっかりし、やがて腹も立ってきます。そして、「落ち着きがない。不注意だ。せっかちだから。根気がない…」などと子供の性格のせいにして叱ってしまいがちです。

小説家として有名な遠藤周作氏には、次のような逸話があります。周作少年が小学校4年生のときの話です。

「『次の言葉の反対を書きなさい。①さむい ②いたい ③うれしい』という問題が出ました。周作少年は、すぐ鉛筆をとって『①いむさ ②いたい ③いしれう』と書いて出しました。授業後、勇んで帰り、母親に喜んで『テストは全部書けた』と自慢しました。母親は喜んで、テストの書いた答えをたずねました。答えを聞いていた母親は、悲痛な顔をしました。そして、どう励ましてよいか分からず、『あなたは大器晩成なのよ』と言いました。母親の温かい見守りと励ましに、周作少年は自信を失うこともなく、その後も生き生きと学習に取り組んでいきました。」



【若かりし遠藤周作】

子供は、まちがえようとしてまちがったのではなく、まだ能力が十分に身に付いていないための結果です。それを子供の性格にされると、子供は自分に自信をなくしてしまいます。周作少年の母親のように、「残念だったね。でも元気を出して、もう一度やってみよう。」「今後は同じ問題が出たら、きっとできるよ。」など前向きに自信をもたせる励ましの声かけが大切です。もちろん、毎日こつこつと努力させることは大事です。急がず、休まずに……。

2学期も残すところ、ちょうど一月となりました。「夜神楽」や「校内持久走大会」など子供たちの頑張りは続きますが、同時に3学期へ、そして次の学年へとつなぐ大切なまとめをする一月です。実り多い2学期をしめくることができるよう、引き続き、御家庭や地域での子供たちへの励ましをよろしく願いいたします。

第3回学校運営協議会報告



11月1日(金)、「第3回学校運営協議会」を開催しました。会の前半は、「前期学校評価・全国学力学習状況調査結果」「令和7年度児童数の推移と対応」について報告をし、後半は、「魅力ある田之浦小学校の教育活動」について、5・6年生の子供たちと委員との座談会を実施しました。以下に、協議内容について報告します。御確認ください。

【協議1】令和6年度前期教育活動について(報告)

【学校・児童の様子(学校評価等)】

1学期は、子供たちの言動、特に言葉に起因するトラブルが度々見られ、保護者の心配する声をいただいた。2学期は、様々な行事を重ね、たくましく成長する子供たちの姿が見られる。

【全国学力・学習状況調査結果】

現6年生が4月に受検し、国語は全国を上回ったが、算数は若干下回る結果となった。子供たちの探究心を高める課題の提示とともに、自分の思いや考えを、理由や根拠をもとに分かりやすく伝え、主体的に学びに向かう姿を子供たちに身に付けさせたい。

【令和7年度児童数の推移と対応】

令和7年度も新1年生の入学の予定はあるが、本年度より若干、全校児童数は減る予測をしている。今後も、新しい特認校生の受け入れにむけ、広報活動を進めていきたい。

【協議2】5・6年生との座談会～魅力ある教育活動～

【子供たちの声】

- 200段階階段を使いたい。
- 200段階階段をきれいにするのは、学校だけでは難しいので、地域の人にも協力してほしい。
- 体育館が狭くて、古い。
- 遊具を、もっと増やしてほしい。
- 校則があいまいなので、はっきりしてほしい。
特に、学校にもってくるもので、「おみやげ」の扱いは考えた方がよい。なくてよいのでは・・・。
- 子供の人数が少ないので、もっと増えたらいい。
- コロナ前はあった「だご玉Tシャツ」を復活させてほしい。
- 神楽を引き継ぐ人が減っているなので、広く志布志市全体に継承する人を呼びかける。
- 池が魚の数のわりに小さい。大きくしてほしい。

座談会で出た子供たちの要望や考えは、今後、PTAやコミュニティ協議会、PTA、150周年実行委員会等において検討をしていく予定にしています。

県民週間、お世話になりました!

11月1日(金)から7日(水)は、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間でした。県民週間では、保護者の方はもちろんですが、地域の方々にも来校いただき、学校や子供たちの様子を通して、学校教育への理解・協力をいただくことが大きなねらいです。

田之浦小学校では、この期間に多くの地域の皆様に御理解・御協力をいただき、様々な行事を実施させていただきました。



11月1日(金)午後は、「郷土料理教室」。生きがい大学の皆様の御指導のもと、地域に伝わる「だご汁」を一緒に作らせていただき、田之浦の味を堪能しました。



次に11月6日(水)は、穏やかな秋空のもと、御在所会の皆様と「グランドゴルフ大会」。8チームに分かれてグランド一杯に響く笑い声。とても楽しい時間になりました。そして、御在所会の皆様は、その後は、教室に入っていたいただき、子供たちとの「交流給食」。御在所会の皆様にも、久しぶりの給食を楽しんでいただくことができました。



来校いただきました地域の皆様のお陰で、子供たちにとって楽しい県民週間になりました。ありがとうございました。今後とも、子供たちをよろしく願います。

12月の主な行事予定

- 2日(月) 心の教育の日 フッ化物洗口
校内人権週間(～6日)
家庭学習強調週間(～8日)
- 3日(火) 人権教室(3校時)
- 4日(水) がんがらちゃん クラブ活動
- 6日(金) 特認校一日体験(新1年生・転入予定児童)
- 9日(月) フッ化物洗口
- 13日(金) 特別時間割期間(～23日)
門松作り(5・6年生)
- 14日(土) 土曜授業 校内持久走大会 学級PTA
子供食堂(体育館 11:40～)
150周年事業実行委員会(校長室 13:00～)
- 16日(月) フッ化物洗口
校内持久走大会予備日
- 23日(月) 読書の日 フッ化物洗口
- 24日(火) 終業式
- 27日(水) 仕事納め



※12/28～1/3:年末年始休暇のため学校閉庁